

川は友達

五年 本庄 巧

ぼくは、夏休み川に行きました。その川の水は、とてもきれいで、とても冷たかったです。ぼくは、友達と友達のおかあさんとおとうさんとぼくのおかあさんおとうさんといきました。どこの川にいったかというところの森のところの川にいきました。まわりが木だからかすずしかったです。

ぼくのおとうさんが魚を見つけました。

ぼくは、

「魚っあているんだあ」

といいました。ちっちゃかっただけとてもきれいな魚でした。

ぼくもさがしたけれどみつきりませんでした。そして、近くの木にコクワガタがいると友達のおとうさんがやっていました。

ぼくはすぐに見にいきました。そしたら本当にコクワガタがいきました。ぼくは、一しゅん人

もってかえろうと思いましたがやっぱにが
そうと思つてにかしてあげました。そのコク
ワガタは、すぐに木にいつてどこかに行つて
しまいました。

そして、おとうさんがとなりのひとに何かと
つたのといつていました。そのとなりの人は、
虫かごとあみをもつていました。そのてはお
とうさんのしつも火にこたえました。

そのこは、

うん

といいました。そしてみせてくれました。そ
こには、小さいカエルがいて、ぱいいてでうか
いかえるも何びきかいました。ぼくは、カエ
ルがあまりすきでは、ないのびにげぢやいま
した。そしてまた川にいったらいたのは、お
と友達とかしかいませんでした。ぼくは、お
とうさんにこういいました。

「おとうさんあのさたちは、どこに行つたの
とききました。そしたらおとうさんが
もうかゐつたよ」といいました。

ぼくは、ちょっとあん心しました。

ぼくは、このことがあつてから川が好きになりました。ぼくは、またきたらまたこう
と思いました。